

「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」改定の骨子案

《概要版》

1 改定の趣旨

10年後を展望して策定した「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン（令和2年10月策定）」について、折り返しとなる令和7年度末を目指して見直しを行います。

（見直しの視点）

- ・将来を展望する上で必要な社会情勢の変化への対応
- ・現行ビジョンにおける取組の成果や課題を踏まえた新たな対応策の検討など

2 基本理念及び目指す姿

「安心▷誇り▷挑戦 ひろしまビジョン」に掲げる基本理念と目指す姿は変更せず、引き続き、県民一人一人が夢や希望に挑戦できる社会を目指します。

【基本理念】

将来にわたって、「広島に生まれ、育ち、住み、働いて良かった」と心から思える
広島県の実現

【目指す姿】

県民一人一人が「安心」の土台と「誇り」により、夢や希望に「挑戦」しています
～仕事も暮らしも。里もまちも。それぞれの欲張りなライフスタイルの実現～

3 ビジョン策定後に顕在化した、特に考慮が必要な情勢変化

（1）想定を上回るペースで進む人口減少

- 本県の人口は、ビジョン策定時に試算した推計を上回るペースで減少。
- その要因として、自然動態では、合計特殊出生率が見込みを上回るペースで低下。また、「独身者の結婚希望率」の低下や「独身者の理想子供数」の減少により、「県民希望出生率」が低下しており、今後、自然減が更に進むことが懸念。
- 社会動態では、日本人の転出超過が継続しており、特に20歳から24歳までの若年層が、令和2年から令和6年の社会増減累計の約7割を占めている。

(2) 急増する県内の外国人労働者や観光客、緊迫化する国際情勢

- 「技能実習制度」から「育成就労制度」への移行予定に加え、特定技能対象分野の追加も検討され、国内に定着する外国人労働者数の更なる増加が見込まれている。
- 令和6年の外国人観光客数は過去最高を記録。広島空港国際線復便や新規就航が進み、国際航空ネットワークの利便性が向上したことなどから、今後も更なる増加が見込まれている。
- ロシアによるウクライナ侵略や中東情勢の不安定化などにより、国際情勢は緊張を増している。特に、核軍縮をめぐることは、核兵器保有国と非保有国との対立が依然として深刻であり、具体的な進展が見られない状況が続いている。

(3) 急速に革新・普及が進むデジタル技術と関連産業の発展

- 近年急速に普及したAI技術は、自律的に行動する「AIエージェント」技術へと進化し、自律的な情報収集やシステム開発のほか、工場等でのオートメーション技術の進化など大きな変革をもたらすことが期待。
- 一方、デジタル人材の大都市圏偏在による人材不足や、AI・デジタル技術の発展に伴うプライバシー侵害やデータ漏洩、サイバー犯罪増加といった問題への対策が必要。

(4) 自然災害の激甚化・頻発化や顕在化したリスクへの対応

- 近年、台風や集中豪雨に伴う風水害や土砂災害、地震災害などの自然災害が激甚化・頻発化しており、全国各地で甚大な被害が発生。
- 令和6年能登半島地震では、道路の寸断等により、多くの地域で支援を受けられない孤立状態に陥ったほか、上下水道、電力、通信などの生活インフラの復旧に時間を要したことにより、避難生活が長期化するなど、災害関連死につながる課題が顕在化。

(5) インフレ傾向と賃金上昇の兆し、不確実性の高まる経済情勢

- 原材料価格やエネルギー価格の高騰が長期化している状況に加え、アメリカの関税措置により、先行きが極めて不透明となる中、自動車産業をはじめとする様々な産業において影響が懸念。
- このような厳しい経済情勢の中にあっても、デフレからの脱却に向け、賃金と物価の好循環を定着させ、経済の正のスパイラルを実現させる必要がある。

4 改定のポイント

(1) 目指す姿の実現に向けた今後5年間の方向性の設定

今後5年間においても、県民一人一人が夢や希望に挑戦し、仕事と暮らしの充実を感じられる社会を実現していくためには、こうした社会経済情勢の変化に柔軟に対応した施策を着実に進めていく必要があります。

本県では、これまで、保育・教育・医療の充実、住環境の向上など、家族が一緒に暮らしやすい社会を実現することは、単身世帯やひとり親世帯、高齢世帯など、様々な世帯形態の人々みんなが暮らしやすい社会につながるという考えのもと、「ファミリー・フレンドリー」な広島県づくりを進めてきました。

今回の改定では、この「ファミリー・フレンドリー」を、社会経済情勢の変化を踏まえた取組に深（シン）化させ、これまで以上に進（シン）展、浸（シン）透させることで、将来にわたって家族が暮らしやすい、ひいては、みんなが暮らしやすい広島県を実現することとし、「シン・ファミリーフレンドリー “家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”」を目指す姿の実現に向けた今後5年間の方向性に据え、施策を行ってまいります。

シン・ファミリーフレンドリー

“家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”

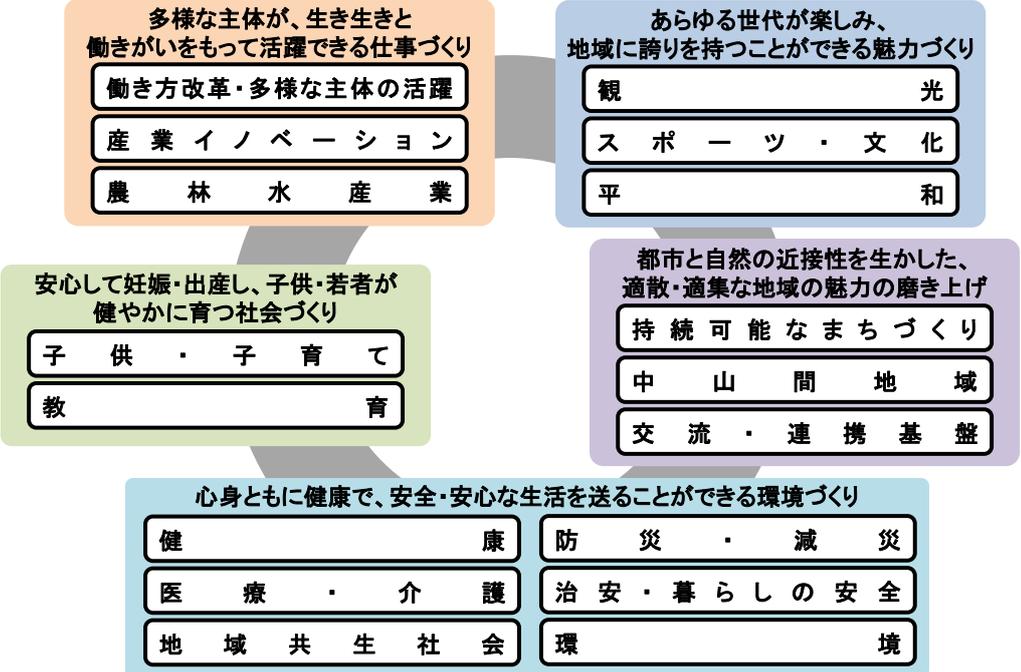
家族と一緒に暮らしやすい社会を実現することは、単身世帯やひとり親世帯、高齢世帯など、どのような世帯の人にとっても暮らしやすい社会につながるという「ファミリー・フレンドリー」を深化・進展・浸透させ、情勢変化に応じた「ファミリー・フレンドリー」な広島県を創っていきます。

想定を上回るペースで進む人口減少	急増する県内の外国人労働者や観光客、緊迫化する国際情勢	急速に革新・普及が進むデジタル技術と関連産業の発展
自然災害の激甚化・頻発化や新たに顕在化したリスク	インフレ傾向と賃金上昇の兆し、不確実性の高まる経済情勢	

こうした情勢変化に対応しながらもビジョンの目指す姿を実現するため、「県民の挑戦を後押し」「特性を生かした適散・適集な地域づくり」を前提に、

「シン・ファミリーフレンドリー “家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”
を今後5年間の方向性として、施策を推進していきます

目指す姿の実現に向けた施策の柱と17の施策領域

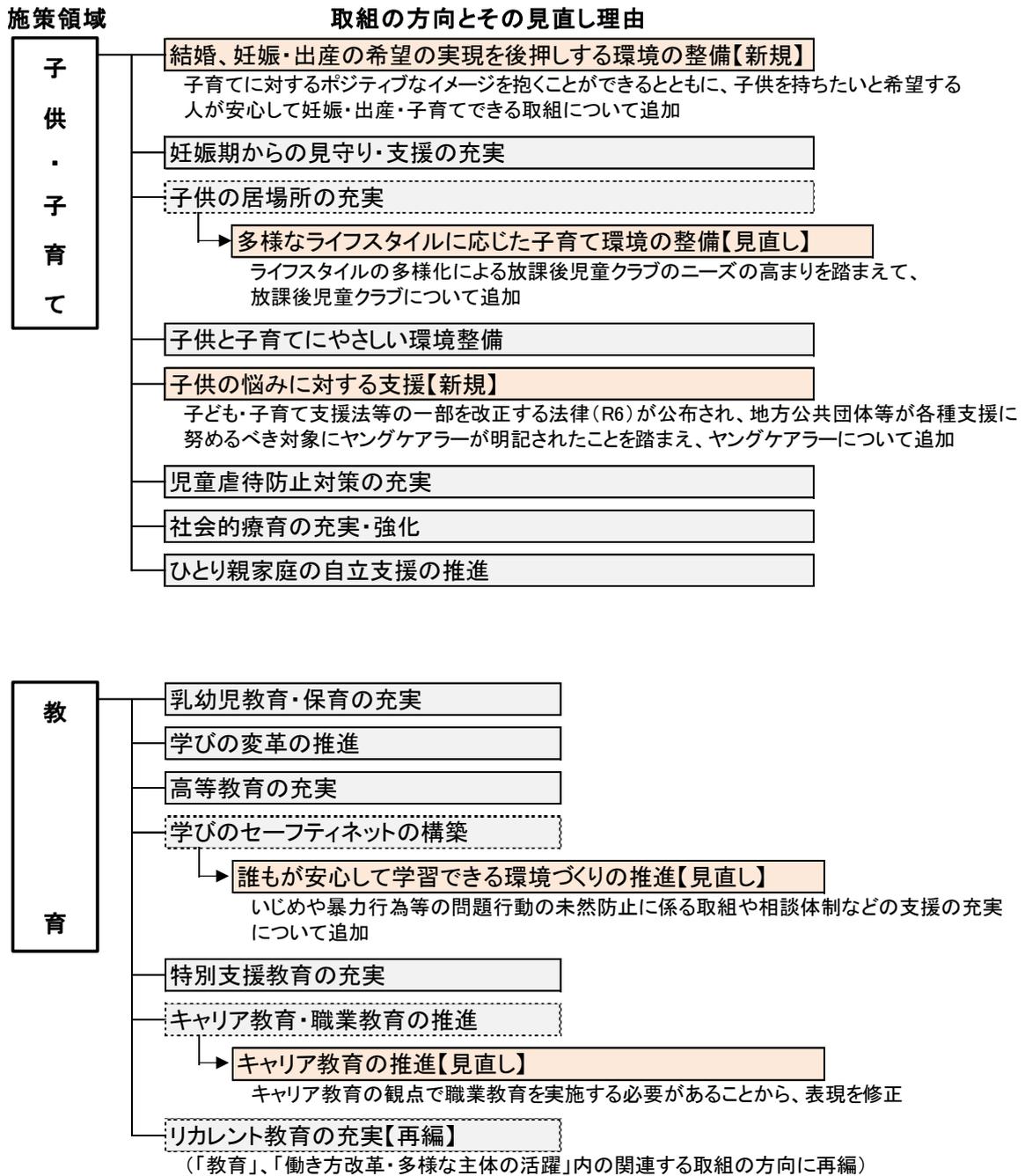


(2) 目指す姿の実現に向けた施策の柱ごとの見直し

社会経済情勢が変化する中であっても、ひろしまビジョンに掲げる目指す姿を実現するため、施策の柱ごとに、施策の取組の方向の見直しを行います。

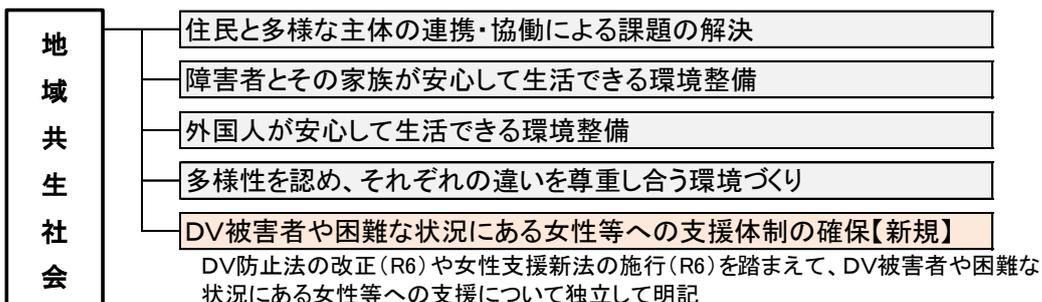
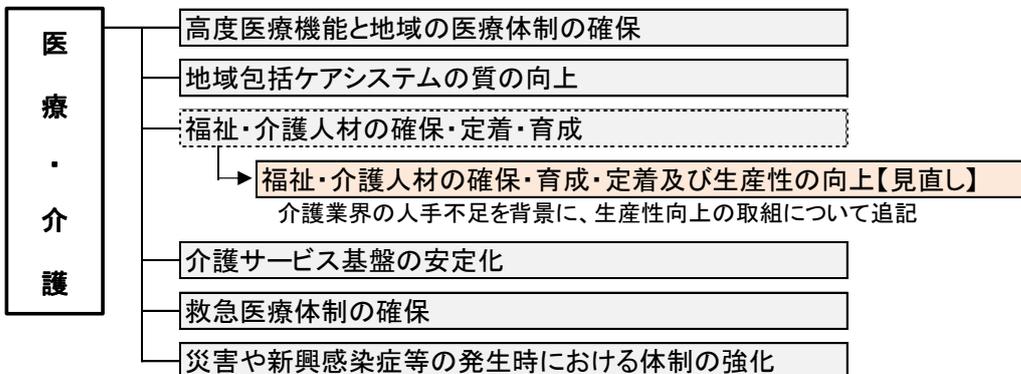
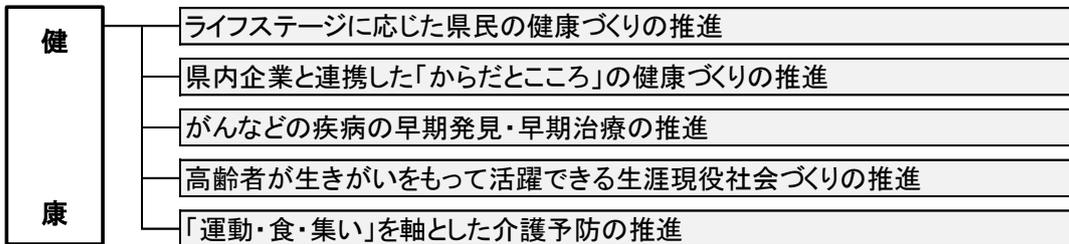
【安心して妊娠・出産し、子供・若者が健やかに育つ社会づくり】

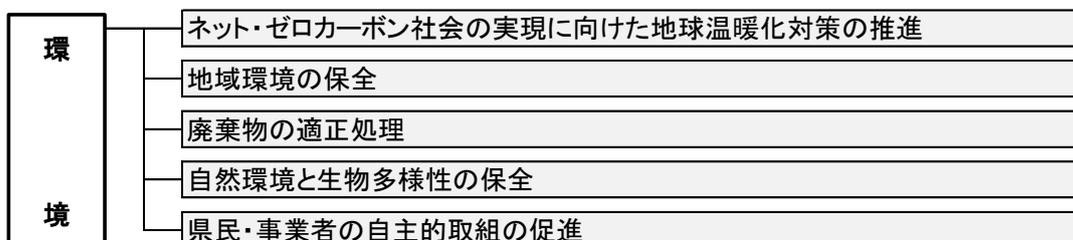
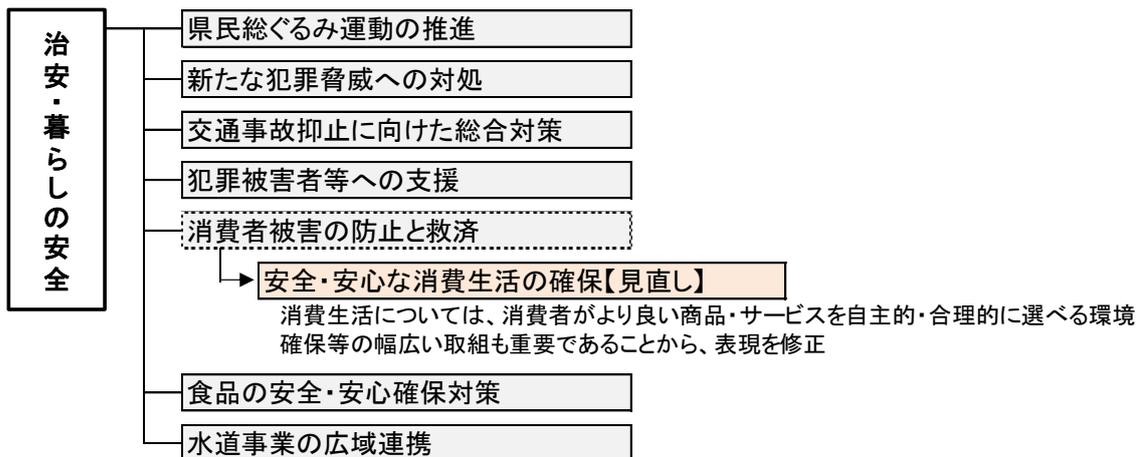
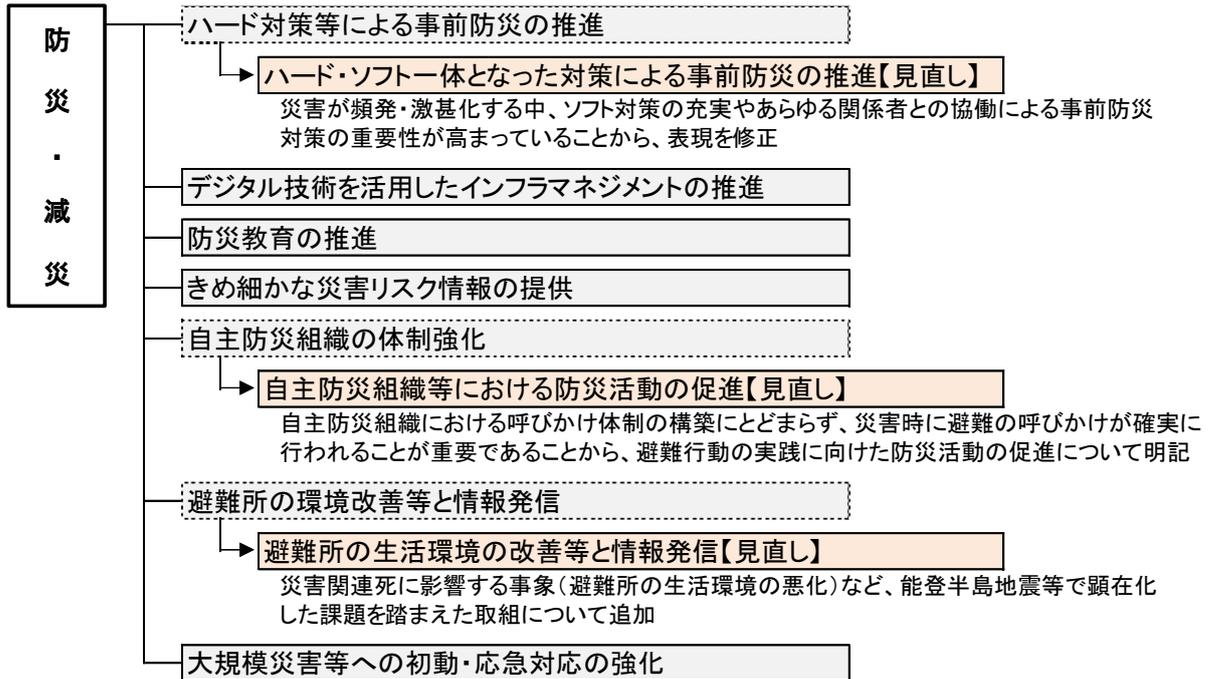
対象施策領域： **子供・子育て**、 **教育**



【心身ともに健康で、安全・安心な生活を送ることができる環境づくり】

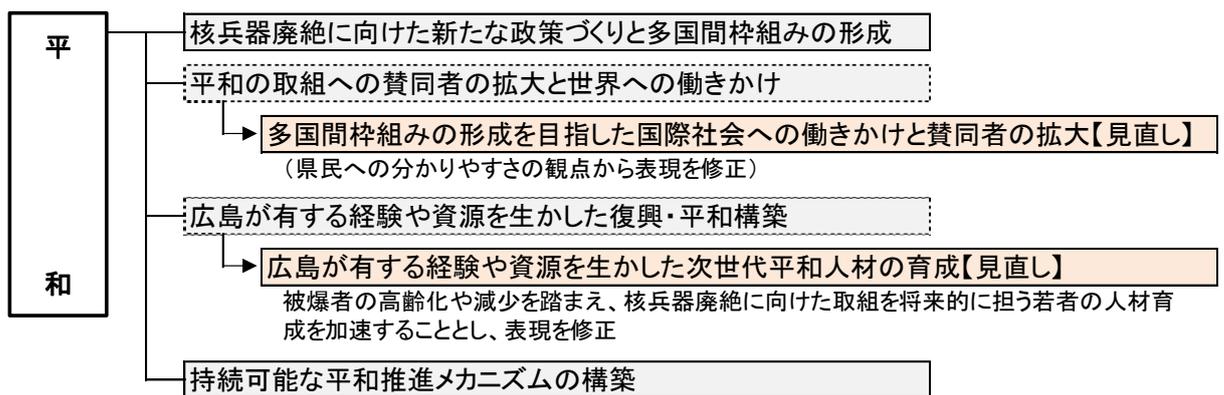
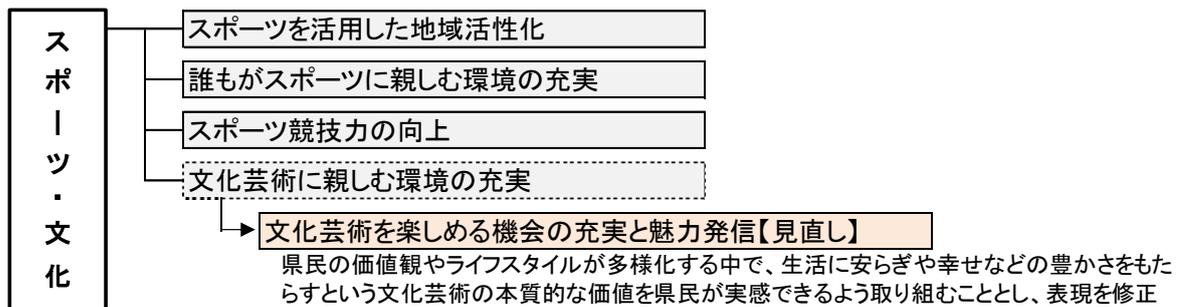
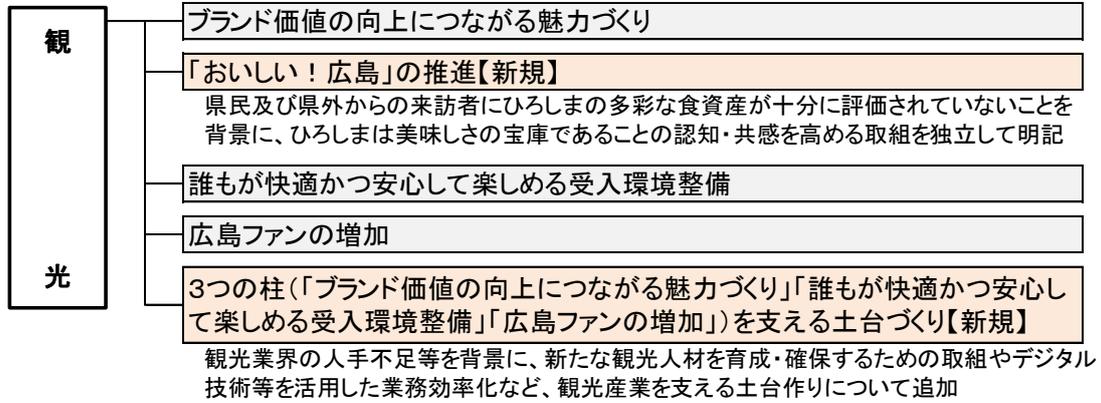
対象施策領域：健康、医療・介護、地域共生社会、防災・減災、
治安・暮らしの安全、環境





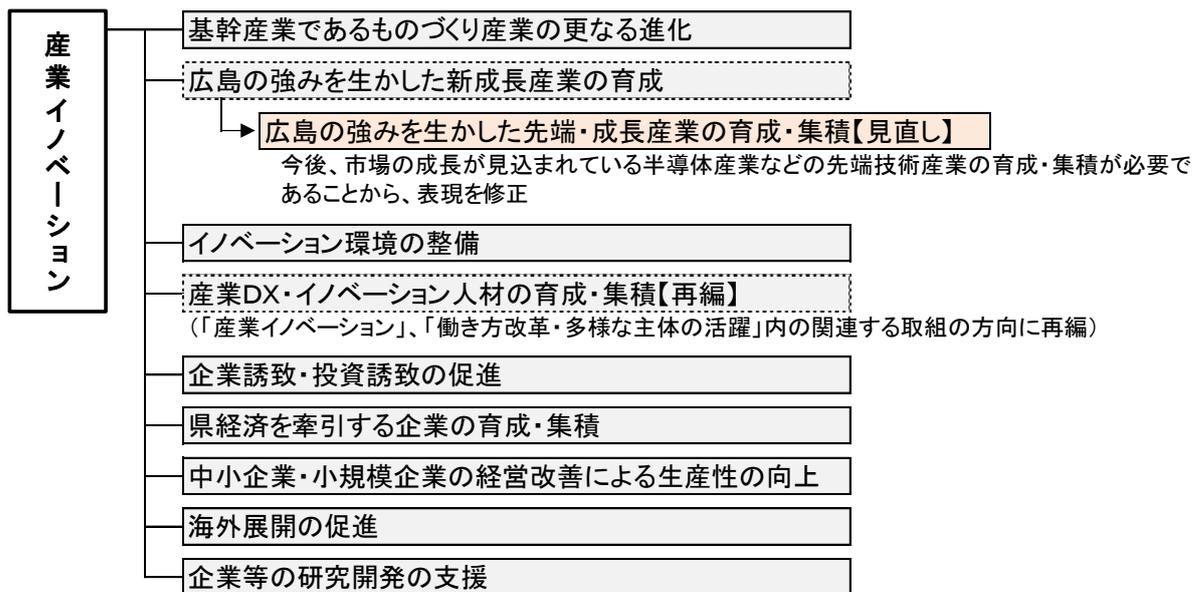
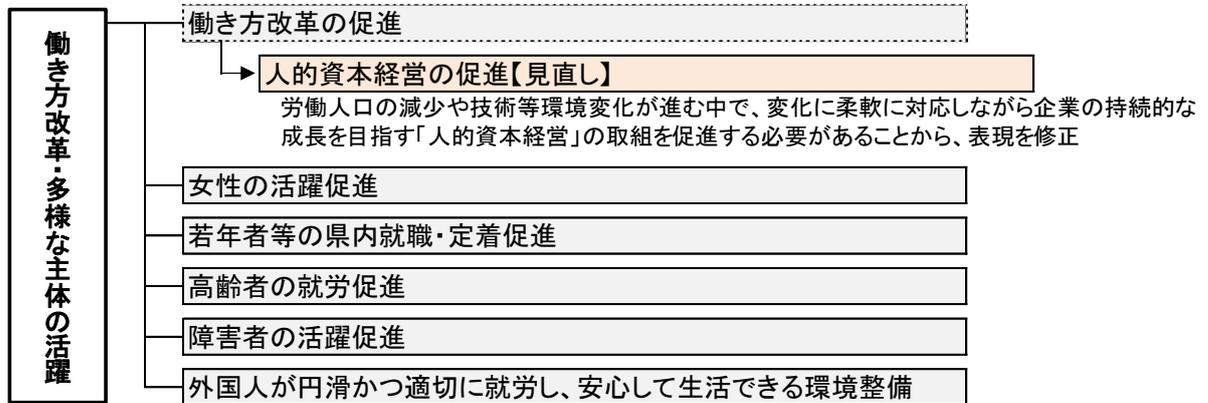
【あらゆる世代が楽しみ、地域に誇りを持つことができる魅力づくり】

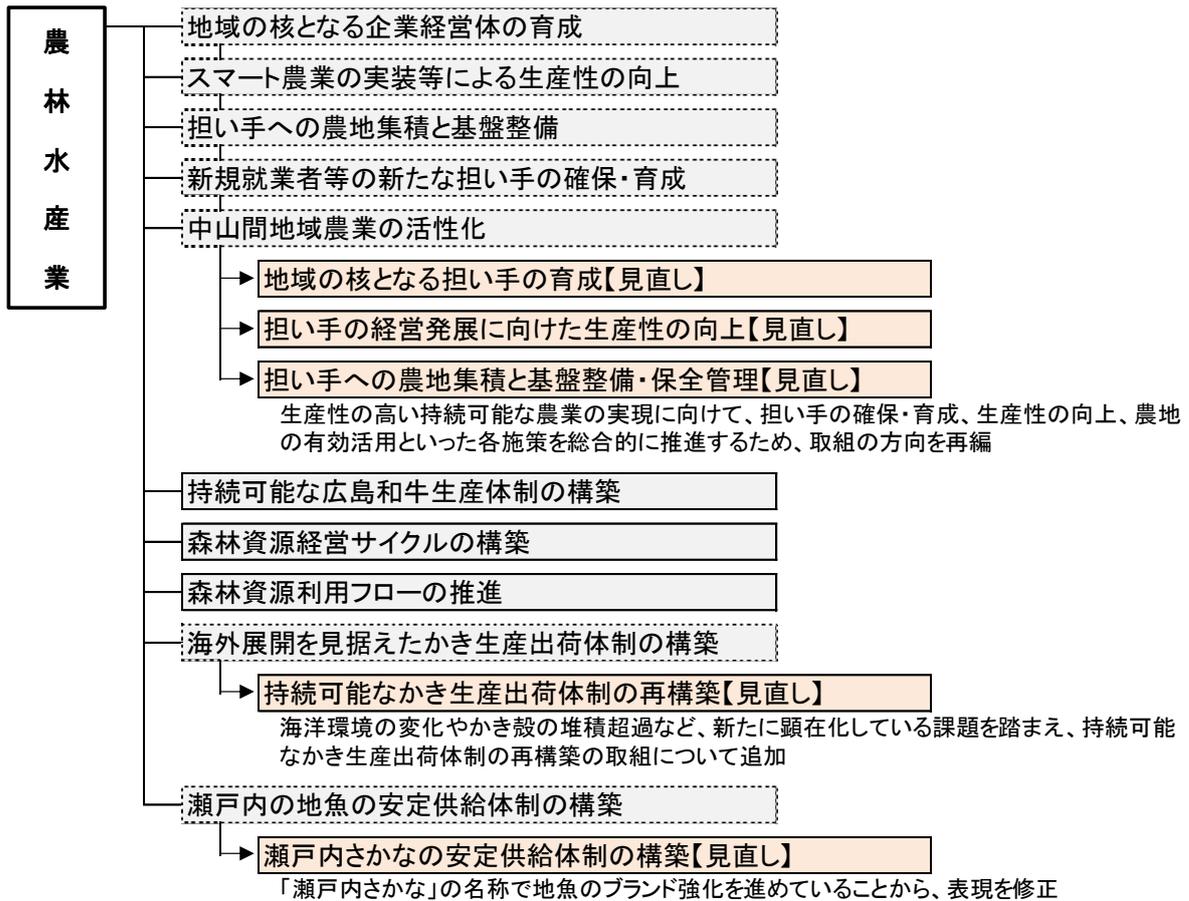
対象施策領域：観光、スポーツ・文化、平和



【多様な主体が、生き生きと働きがいをもって活躍できる仕事づくり】

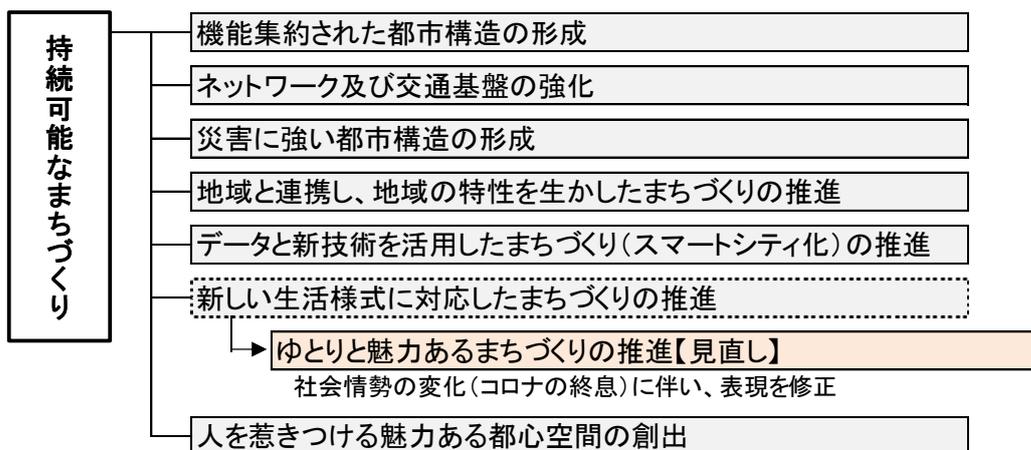
対象施策領域： **働き方改革・多様な主体の活躍**、 **産業イノベーション**、
農林水産業

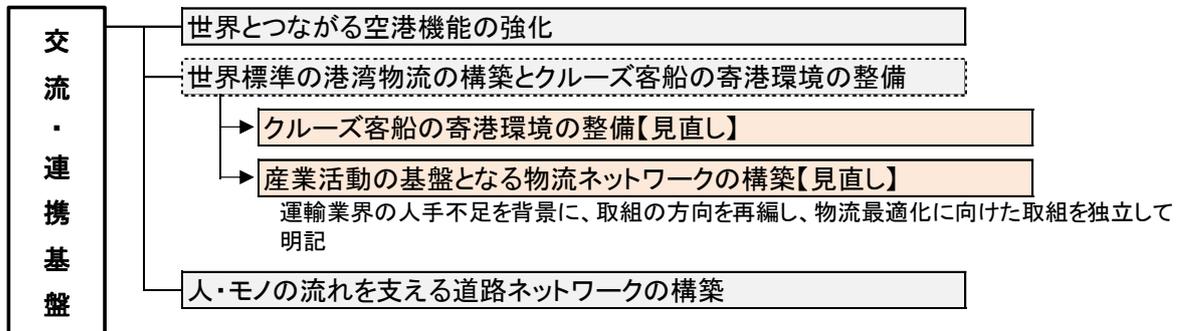
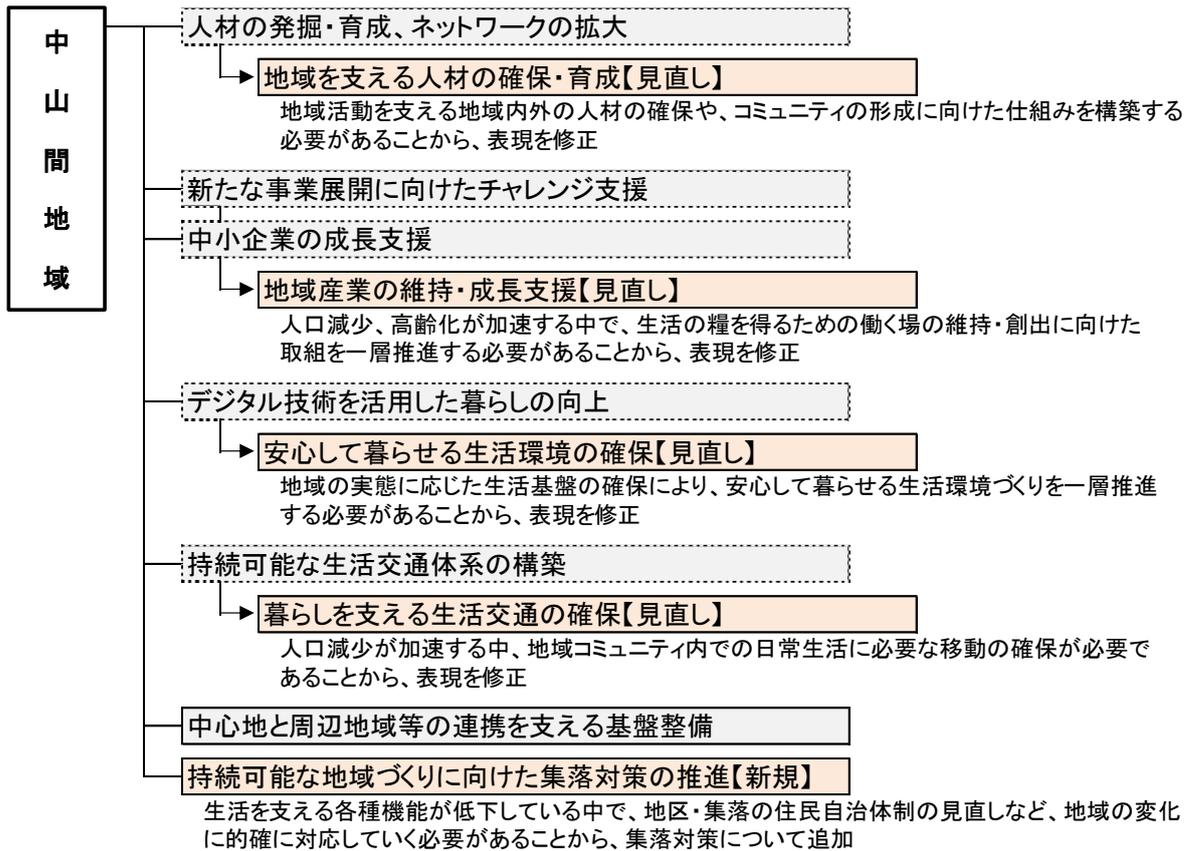




【都市と自然の近接性を生かした、適散・適集な地域の魅力の磨き上げ】

対象施策領域： 持続可能なまちづくり、中山間地域、交流・連携基盤





(3) 今後5年間で特に注力する重点項目の設定

ひろしまビジョンの折り返し後の5年間においては、人口減少の抑制と持続的な地域社会・経済成長の実現に向けて、「シン・ファミリーフレンドリー“家族で暮らしやすいまちは、誰もが暮らしやすい”」の考え方も取り入れながら、次のとおり、特に対象とすべき範囲を明確に示し、重点的に取組を進めていきます。

若者応援

若者を中心とした転出超過に歯止めがかかっておらず、特に若年層の減少は、地域経済の縮小、社会保障費負担の増大、地域の担い手不足など、社会・経済活動に深刻な影響を及ぼします。

若者を惹きつける魅力的な産業の集積や、若者が働きたいと思えるような職場環境整備、若者目線の地域の魅力や暮らしやすさの向上など、若者が楽しみながら暮らし、働くことができる広島県の実現に取り組みます。

子育て応援

本県の人口減少の要因の約9割は自然減によるものであり、人口減少の抑制に向けては、子供を持ちたいと願う人を増やし、妊娠・出産、子育てに関する県民の皆様の希望の実現を後押ししていくことが必要です。

子供を持ちたいという希望の実現を阻害する課題への対策を総合的に講じることにより、子育てしやすく、暮らしやすい環境作りに取り組みます。

女性応援

女性の活躍は、労働力人口を確保するとともに、企業や社会を成長させていくための多様性を高めるための重要な要素です。また、女性が働きやすく子育てしやすい環境を作るとは、出生率の向上にもつながります。近年、本県の女性の就業率は着実に上昇しているものの、家庭での家事・育児負担は依然として女性に偏っている現状があります。

女性の社会における更なる活躍や、子供を持ちたいと思う希望の実現に向けて、働きやすい職場環境作りや女性の家庭内における負担の軽減に取り組みます。

外国人応援

生産年齢人口が減少し、人手不足が更に深刻化する状況において、外国人労働者の活躍は、労働力不足を解消する上で重要な役割を担っています。また、高度外国人材の受け入れは、企業のイノベーション創出や海外展開など競争力強化に不可欠であるほか、多様性を受け入れる組織文化を醸成し、日本人従業員の成長を促す効果も期待できます。

外国人から選ばれる広島県となるため、様々な外国人が働きやすく、暮らしやすい社会の実現に取り組みます。

強固な経済基盤の確立

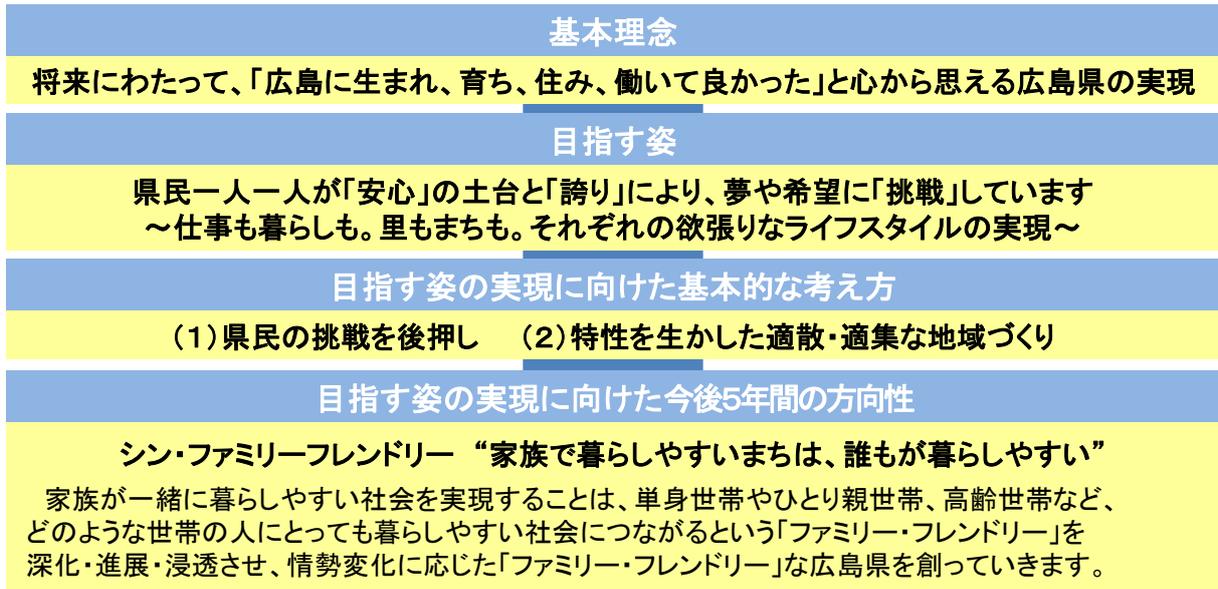
世界経済の不安定化など様々なリスク要因がある中において、県民の皆様が夢や希望をあきらめることなく挑戦するためには、本県経済の安定的な成長が不可欠です。

先端産業の振興や生産性の向上による持続的な賃上げの実現などの取組などにより、県経済の成長を促し、賃金と物価の好循環を定着させることで、県民生活を支えます。

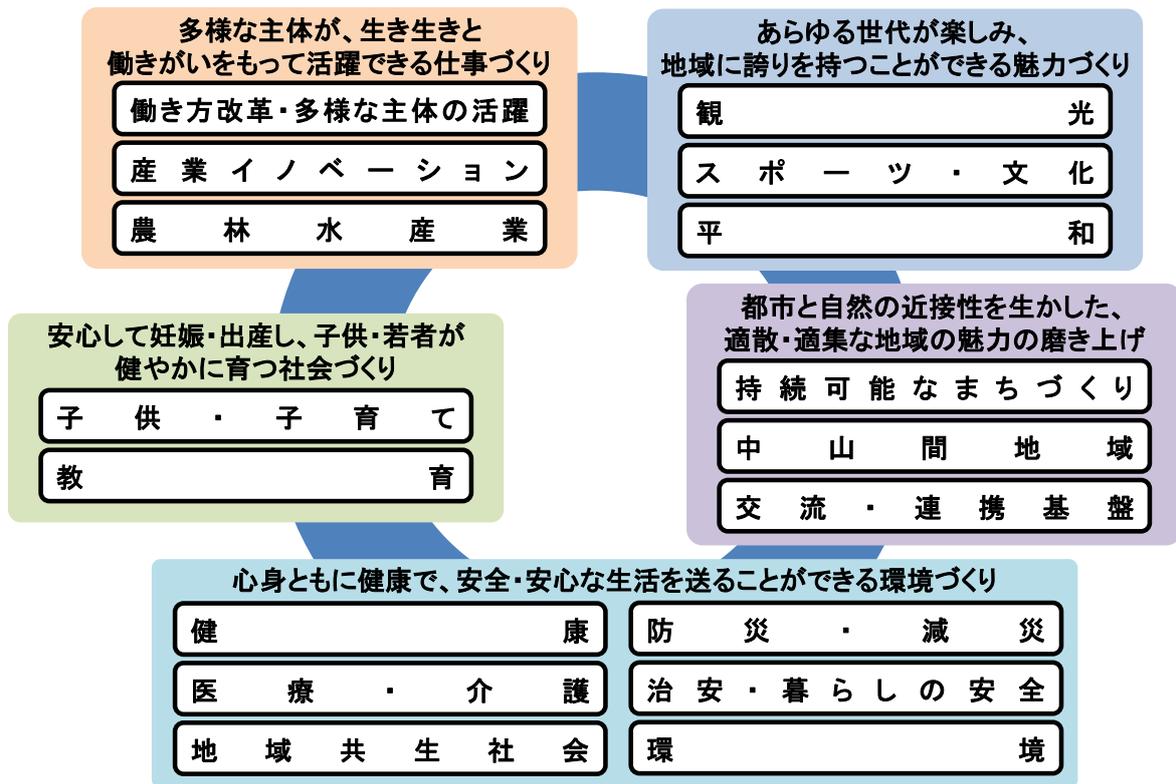
今後5年間で特に注力する重点項目

若者応援	子育て応援	女性応援	外国人応援
<p>若者を惹きつける魅力的な産業の集積や、若者が働きたいと思えるような職場環境整備、若者目線の地域の魅力や暮らしやすさの向上など、若者が楽しみながら暮らし、働くことができる広島県の実現に取り組めます。</p>	<p>子供を持ちたいという希望の実現を阻害する課題への対策を総合的に講じることにより、子育てしやすく、暮らしやすい環境作りに取り組めます。</p>	<p>女性の社会における更なる活躍や、子供を持ちたいと思う希望の実現に向けて、働きやすい職場環境作りや女性の家庭内における負担の軽減に取り組めます。</p>	<p>外国人から選ばれる広島県となるため、様々な外国人が働きやすく、暮らしやすい社会の実現に取り組めます。</p>
<h3>強固な経済基盤の確立</h3>			
<p>先端産業の振興や生産性の向上による持続的な賃上げの実現などの取組により、県経済の成長を促し、賃金と物価の好循環を定着させることで、県民生活を支えます。</p>			

安心▷ 誇り▷ 挑戦 ひろしまビジョン改定後の体系図（案）



目指す姿の実現に向けた施策の柱と17の施策領域



今後5年間で特に注力する重点項目

